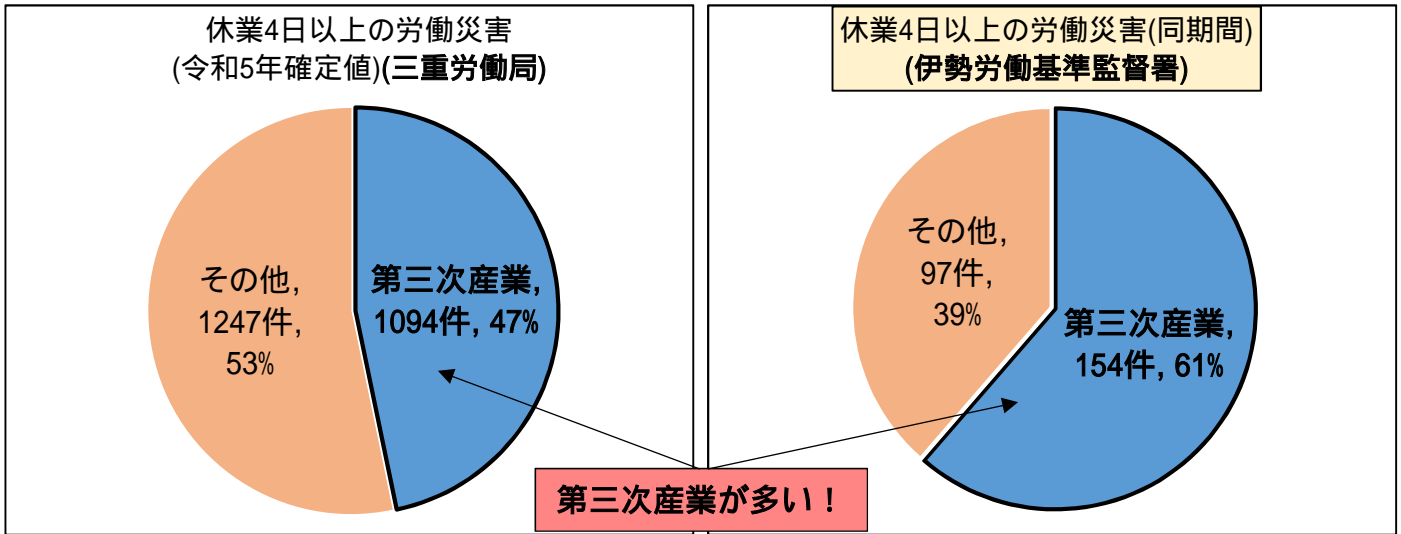


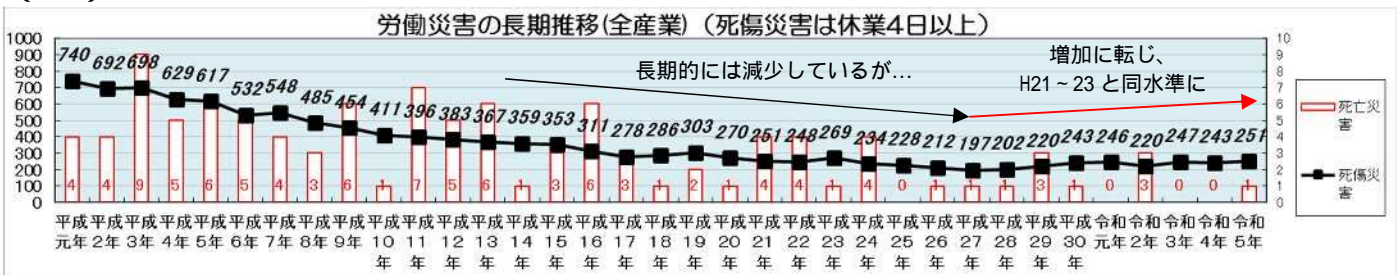
伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡） における労働災害防止の課題

1 管内の特徴



2 近年の特徴

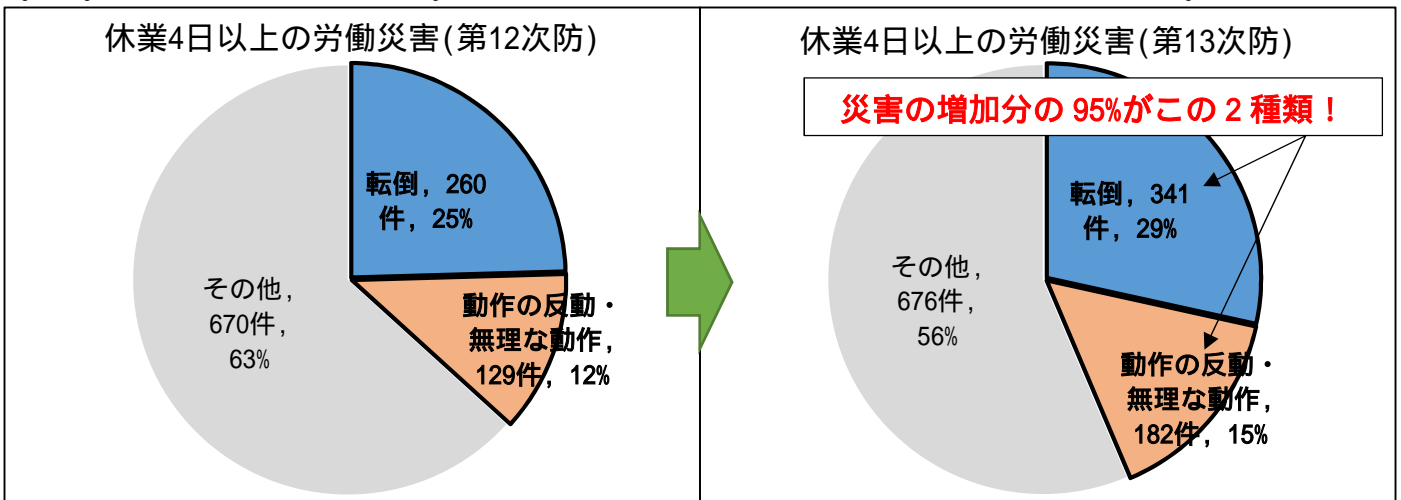
(1) 災害全体の傾向



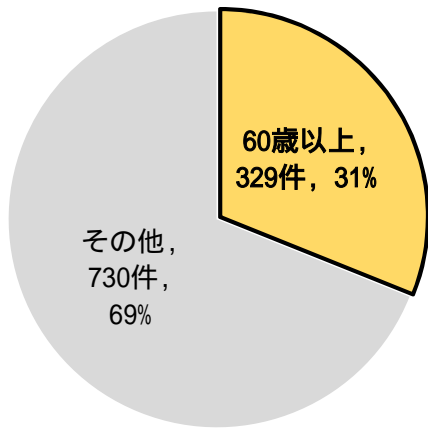
(2) 災害の業種の傾向

| 休業4日以上死傷災害発生件数 | | 第12次防 (平成25～29年) | 第13次防 (平成30年～令和4年) | 増減 | |
|----------------|-----------|---------------------|-----------------------|-------|--------|
| | | 1059 | 1199 | 140 | 13.2% |
| うち | 第1次産業 | 69 | 90 | 21 | 30.4% |
| | うち 林業 | 24 | 31 | 7 | 29.2% |
| | うち 水産業 | 25 | 38 | 13 | 52.0% |
| | 第2次産業 | 494 | 449 | 45 | 9.1% |
| | 第3次産業 | 496 | 660 | 164 | 33.1% |
| | うち 小売業 | 126 | 162 | 36 | 28.6% |
| | うち 社会福祉施設 | 70 | 147 | 77 | 110.0% |
| うち 旅館業 | 91 | 112 | 21 | 23.1% | |

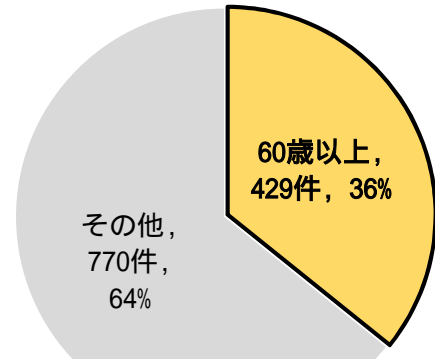
(3) 災害の分類の傾向 (第12次防: H25～H30、第13次防: H31～R5)



休業4日以上の労働災害(第12次防)



休業4日以上の労働災害(第13次防)



被災者の3分の1以上が60歳以上！

3 労働災害減少のための課題

製造業・建設業などが中心

あらゆる業種が対象

従来型の災害

「高所からの墜落・転落」
「機械によるはさまれ・巻き込まれ」
足場・機械など物が原因の場合が多い

分かりやすい危険箇所！

行動災害・高齢者の災害

「転倒」
腰痛などの「動作の反動・無理な動作」
対策すべき物が分かりにくい・又は無い

自社に危険な箇所なんてあるのか？

傾向の変化

物+人の対策へ！

4 労働基準監督署での取組

転倒・腰痛予防体操の作成
行政以外の様々な角度からの周知

転びの予防 体力チェック

あなたの転倒リスクはどれくらい？
自分の年齢と業種の身体能力を照らして転倒リスクを知りましょう。
ボタンを押すと数値が表示されます。

▼ 全体を通して見たい場合はこちらから

● すべて再生

簡単に転倒リスクのチェックができるサイト

▼ 個別に見たい場合はこちらから

● 導入・準備編

● 意識調査編

● 実践編

● 評価編

対策を行おうとする事業主への援助



エイジフレンドリーガイドライン
(高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)

厚生労働省では、令和2年3月に「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」(エイジフレンドリーガイドライン。以下「ガイドライン」)を策定しました。
働く高齢者の特性に配慮したエイジフレンドリーな職場を目指しましょう。



エイジフレンドリー補助金

費用は無料です！

中小規模事業場

安全衛生サポート事業

をご活用ください！